

R40418 番町小 朝礼講話②

【児童への話】

先週金曜日には、1年生を迎える会がありました。1年生、おめでとう。改めて令和4年度、425人の番町の子、全員でのスタートです。今週も一日ひとつ、成長して行ってください。1年生は今日から teams でこの朝会にも参加しています。みなさん、姿勢よくお話を聞いてください。

今日は「よい人間関係づくり」についてお話しします。

校長先生は、お家でワンコを飼っています。この土曜日と日曜日も、ワンコのお散歩をしました。うちのワンコは人が大好きなので、すれ違う人に尻尾を振って近付きます。すると皆、「かわいいね」と笑顔で言ってくれます。校長先生もうちのワンコがかわいくてたまりません。では、なぜ犬は、人間から愛されるのでしょうか？それは犬が、尻尾を振ったり、飛びついたりして、「私はあなたが大好きです」「あなたといると私は楽しいです」「あなたと仲良くなりたいです」という気持ちを全身で表現してくれる生き物だからです。このことは実は、人間どうしのコミュニケーションでも同じです。自分のことを好きな人に、いじわるをする人はいません。

皆さんはこの4月から、新しい環境での生活が始まりました。そして、新しい人との関わりが増えているはずです。これから新しいお友達をつくり、関係を広げるために、「私はあなたと仲良くなりたいです」「お友だちになりたいです」と思いながら、笑顔で話しかけてみてください。心は態度に表れます。きっと、効果てきめん、よい関係ができることでしょう。

新年度はまだ始まったばかりです。これからの自分の学校生活をより楽しくするために、お友だちや先生とのよい関係づくりを心がけてみてください。今日は、「よい人間関係づくり」についてお話ししました。

【本講話について】

新年度の1学期、子どもたちは大きな期待とともに、少なからぬ不安を抱くものです。特に1年生やクラス替えのあった学年の子は、始業式、入学式からの8日間、ドキドキしながら過ごしたことでしょう。良好な人間関係を築くことの難しさは、大人も感じるところです。

人が生きていくうえで、他者との良好な関係づくりを避けて通ることはできません。その土台があつてはじめて、持てる能力をフルに発揮し、世に認められる人材となることができます。コミュニケーションの基本は「傾聴」と「笑顔」です。まず、笑顔で友だちと話ができる子を育てていきます。